

# 第4回介護DBオープンデータについて

厚生労働省老健局老人保健課

# 目次

1. 介護DBオープンデータ作成の目的と今後の予定
2. 第4回介護DBオープンデータの内容

# 1. 介護DBオープンデータ作成の目的と今後の予定

## (1) 作成の目的

- ◆ 多くの人々が介護DBデータに基づいた知見に接することが出来るよう、介護DBデータを用いて、「介護給付費等実態統計では公表されていない内容」という観点で基礎的な集計表を作成したうえで、公表する。
- ◆ 介護DBデータに基づき、介護サービスの提供実態や要介護認定情報等のデータをわかりやすく示す。

## (2) 介護DBオープンデータへの意見受付状況と第4回の公表予定

- ◆ 2026年3月頃までに、第4回オープンデータを公表する。
- ◆ 一般からの意見も受け付けているが、現時点（2025年5月末現在）では集計の要望は届いていない。

厚生労働省「介護DBオープンデータ」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/kaigo\\_koureisha/nintei/index\\_00009.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/nintei/index_00009.html)

## 2. 第4回介護DBオープンデータの内容

### ◆ 新しい時点の追加

① 要介護認定情報 (1～6年後の要介護度) ※1 (1～5年後の要介護度)	2023年度 (2017年度) (2018年度)
② LIFE情報	2023年度
③ 介護レセプト情報	2023年度

※1 第3回オープンデータにて集計した2017年度の1～5年後の集計表に6年後を追加

## 2. 第4回介護DBオープンデータの内容

### (1) 集計対象・項目等

#### (1) 集計対象・項目等

	①要介護認定情報	②LIFE情報	③介護レセプト情報
対象期間	2023年度 (要介護度の変化) 2017年度ベースの1～6年後の変化 2018年度ベースの1～5年後の変化	2023年度	2023年度
集計区分	(2017～2022年度と同様の項目) <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的な項目、認定調査項目</li> <li>障害高齢者自立度、認知症高齢者自立度</li> <li>介護サービス利用者割合</li> <li>前回と今回との二次判定結果のクロス集計</li> </ul> (2017年度ベースの1～5年後の要介護度と同様の項目) <ul style="list-style-type: none"> <li>2017年度と1-6年後の二次判定結果のクロス集計</li> <li>2018年度と1-5年後の二次判定結果のクロス集計</li> </ul>	(2021～2022年度と同様の項目) <ul style="list-style-type: none"> <li>各テーブルの登録状況</li> <li>LIFE関連加算の算定状況</li> <li>科学的介護推進体制加算に関連する項目</li> </ul>	(2017～2022年度と同様の項目) <ul style="list-style-type: none"> <li>施設類型 (サービス種類コード)</li> </ul>
集計事項	(2017～2022年度同様の集計事項) <ul style="list-style-type: none"> <li>延べ申請件数 または 実申請者数</li> <li>介護サービス利用者割合</li> <li>要介護度の変化に関する前向き集計</li> <li>2018年度をベースラインとした場合の1-5年後の要介護度の変化</li> </ul>	(2021年度同様の集計事項) <ul style="list-style-type: none"> <li>データ登録件数</li> <li>実事業所数(サービス別・様式別)</li> <li>実利用者数(サービス別・様式別)</li> <li>平均内服薬数</li> <li>LIFE関連加算の算定率 (介護レセプト情報のみを用いて集計)</li> <li>都道府県別の集計</li> </ul>	(2017～2022年度同様の集計事項) <ul style="list-style-type: none"> <li>実利用者数</li> </ul>

# 2. 第4回介護DBオープンデータの内容 (2) 公表形式

## (2) 公表形式

### ① 要介護認定情報

- ◆ 第3回オープンデータと同様の項目の集計を行う。
- ◆ 1～6年後の要介護度の変化の前向き集計は、2017年度基準とする。
- ◆ 1～5年後の要介護度の変化の前向き集計は、2018年度基準とする。

集計事項一覧（要介護認定情報）

表番号 (明細)	表頭	表側				集計事項
		表1	表2	表3	表4	
		都道府県	性・年齢階級	要介護度	保険者	
1	申請区分（申請時）コード	●	●	●	●	延べ申請件数
2	現在の状況	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
3	一次判定結果	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
4	一次判定結果（認知症加算）	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
5	二次判定結果	●	●	—	●	実申請者数（新規申請）
6	要介護認定等基準時間（12区分）	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）、平均要介護認定等基準時間
7	主治医意見書	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
8	第1群 身体機能・起居動作	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
9	第2群 生活機能	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
10	第3群 認知機能	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
11	第4群 精神・行動障害	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
12	第5群 社会生活への適応	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
13	その他 過去14日間にうけた特別な医療	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
14	障害高齢者自立度	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
15	認知症高齢者自立度	●	●	●	—	実申請者数（新規申請）
16	総数	●	●	●	—	介護サービス利用者割合（新規申請）
17	今回の申請区分（申請時）コード；前回の二次判定結果	—	—	●	—	延べ申請件数
18	今回の申請区分（申請時）コード；前回の二次判定結果	—	—	●	—	実申請者数
A	2017年度を基準とした1～6年後の要介護度	—	—	●	—	実申請者数
	2018年度を基準とした1～5年後の要介護度	—	—	●	—	実申請者数

# 2. 第4回介護DBオープンデータの内容 (2) 公表形式

## (2) 公表形式

### ② LIFE情報

◆ 第3回オープンデータと同様の項目の集計を行う。

集計事項一覧 (LIFE情報)

表番号 (明細)	表頭	表側			集計事項
		表5	表6	表7	
		性・年齢階級	サービス種類	都道府県 (事業所所在地)	
1	LIFE関連加算の種類	●	●	●	データ登録件数
2	LIFE関連加算の種類	-	●	●	実事業所数
3	LIFE関連加算の種類	●	●	●	実利用者数
4	LIFE関連加算の算定率	-	●	-	実事業所数, 算定率
5	日常生活自立度	-	●	-	実利用者数
6	ADL状況	-	●	-	実利用者数
7	栄養状況	-	●	-	実利用者数
8	認知症行動障害尺度(DBD13)	-	●	-	実利用者数
9	Vitality Index (意思疎通)	-	●	-	実利用者数
10	利用者一人あたり平均内服薬数 (科学的介護推進体制加算(Ⅱ)を算定している事業所)	-	●	●	事業所別の利用者1人あたり内服薬の平均種類数の最小値, 最大値, 平均値, 標準偏差

## 2. 第4回介護DBオープンデータの内容 (2) 公表形式

### (2) 公表形式

- ③ 介護レセプト情報
- ◆ 第3回オープンデータと同様の項目の集計を行う。

集計事項一覧（介護レセプト情報）

表番号 (明細)	表頭	表側		集計事項
		表8		
		都道府県	性・年齢階級	
1	施設類型；要介護度	●	－	実利用者数（施設サービス利用者）
2	施設類型；性・年齢階級	●	－	実利用者数（施設サービス利用者）
3	施設類型；要介護度	－	●	実利用者数（施設サービス利用者）